

訪れる全ての人の笑顔のために・・・



平成18年10月期 中間決算説明資料



株式会社マリネポリス

JASDAQ、コード3339

<http://www.marinepolis.co.jp/>

平成18年6月23日



注：当資料に記載された内容は、平成18年6月23日現在において一般的に認識されている経済・社会等の情勢および当社が合理的と判断した経営計画に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される可能性があります。また、業績見通し等の数値はその正確性を保証するものではありません。投資に際しての最終的なご判断は、お客様ご自身がなされるよう、お願い致します。

目次

1. 当中間期業績の概要

・ 当中間期の業績サマリー (連結) ……	3
・ 地域別販売実績(飲食事業) ……	4
・ 主な店舗形態と店舗数の推移 ……	5
・ 既存店売上高の推移 ……	6
・ 原価率と主要販管費 ……	7
・ 連結貸借対照表(要旨) ……	8
・ 連結キャッシュフロー(要旨) ……	9

2. 今期の事業戦略

・ 今期の基本戦略 ……	11
・ マネージャー制度とは ……	12
・ マネージャーの責任と権限 ……	13
・ マネージャー制度の狙い ……	14

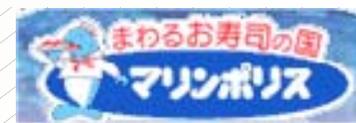
・ 毎月のお奨め商品フェア ……	15
・ フリークエントカードの導入 ……	17
・ 国内出店戦略(店舗網) ……	19
・ 今期の出店戦略(回転寿司) ……	20
・ S & B、業態転換、新規事業 ……	21
・ 寿司・海鮮ざんまい「ほんじょ屋」 ……	22
・ スープカレー「レッドスパイス」 ……	23
・ 海外出店戦略 ……	24
・ マリンポリス米国店 ……	25
・ 通期業績見通し ……	26



当中間期業績の概要



当中間期の業績サマリー（連結）

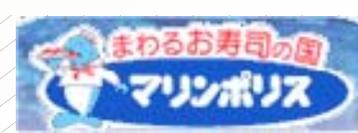


(単位:百万円、単位未満切捨て)

	2005/4期	百分比	2006/4期	百分比	前年同期比
売上高	5,416	100.0%	5,395	100.0%	0.4%
売上原価	2,330	43.0%	2,310	42.8%	0.9%
売上総利益	3,085	57.0%	3,084	57.2%	0.0%
販管費	2,987	55.2%	3,010	55.8%	+0.7%
営業利益	97	1.8%	74	1.4%	23.6%
経常利益	108	2.0%	88	1.6%	18.0%
税引前利益	94	1.7%	445	8.3%	-
中間純利益	41	0.8%	358	6.7%	-



地域別販売実績（飲食事業）



直営店舗

FC店舗

地区	都道府県	販売額	構成比	地区	都道府県	販売額	構成比
関西地区	大阪府	292	5.5%	関西地区	兵庫県	216	10.4%
山陰地区	島根県	424	8.0%	山陽地区	岡山県	250	12.1%
	鳥取県	4	0.1%		広島県	411	19.8%
山陽地区	岡山県	976	18.4%		山口県	315	15.2%
	広島県	655	12.3%	四国地区	愛媛県	134	6.5%
	山口県	443	8.3%		高知県	48	2.3%
九州地区	福岡県	1,611	30.4%	九州地区	福岡県	112	5.4%
	佐賀県	311	5.9%		長崎県	244	11.8%
	熊本県	131	2.5%		佐賀県	43	2.1%
海外	米国	454	8.6%		大分県	168	8.1%
					宮崎県	38	1.9%
					鹿児島県	90	4.4%
合計		5,306	100.0%		合計		2,074

(単位:百万円、単位未満切捨て)

主な店舗形態と店舗数の推移

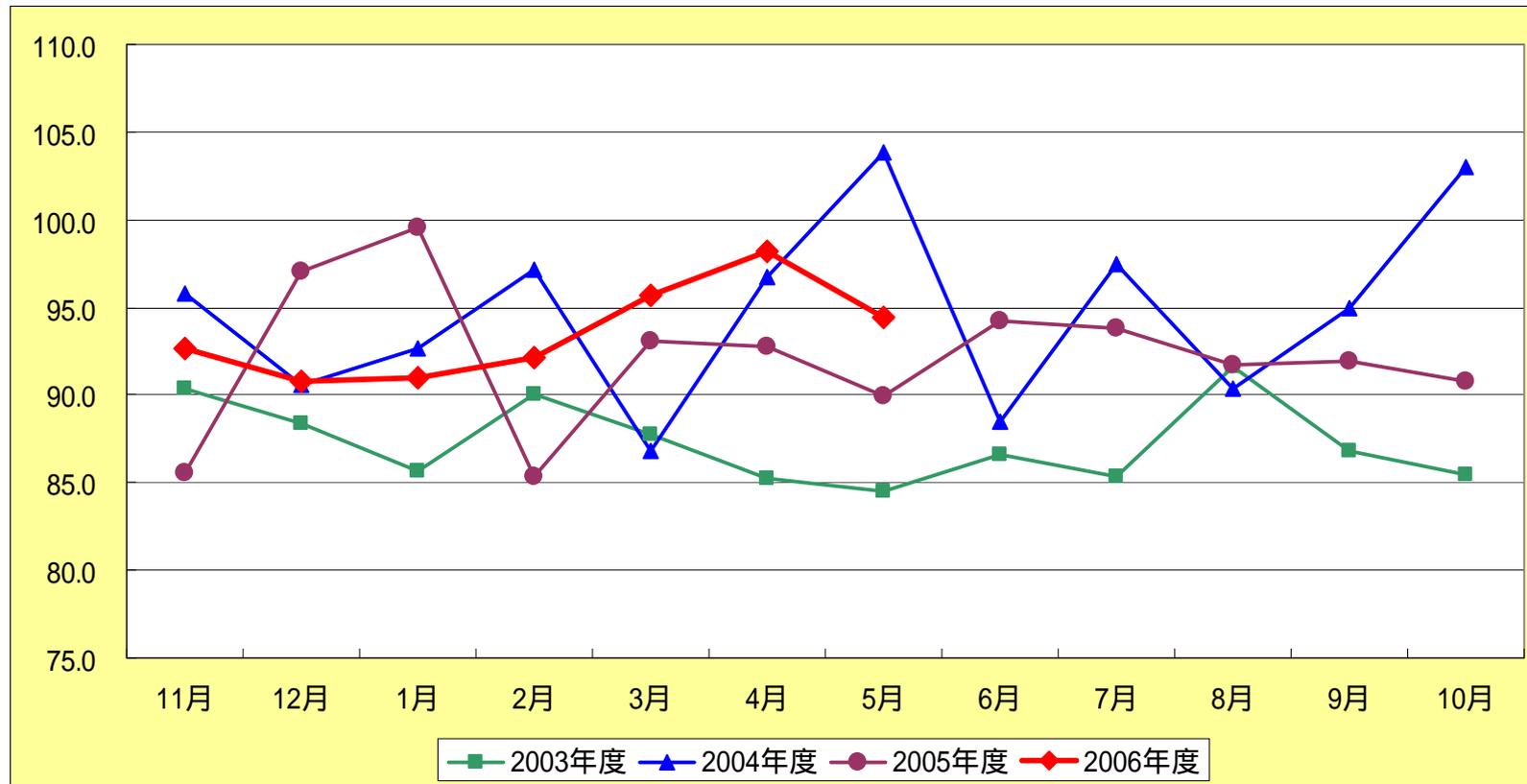
	2001/10	2002/10	2003/10	2004/10	2005/10	2006/4
期初店舗数	140	103	113	132	148	147
新規出店数	15	21	21	21	15	14
閉鎖店舗数	52	11	2	5	16	15
期末店舗数	103	113	132	148	147	146

	2001/10	2002/10	2003/10	2004/10	2005/10	2006/4
直営店舗数	69	81	92	103	102	106
FC店舗数	34	32	40	45	45	40

	2001/10	2002/10	2003/10	2004/10	2005/10	2006/4
マリンポリス	73	42	34	34	28	26
しーじゃっく	29	70	97	112	117	115
その他	1	1	1	2	2	5

(注: 米国店の業態は、直営店のマリンポリスとして計算)

既存店売上高の推移



既存店売上高の月次推移 (対前年比)

	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	年度平均
2003年度	90.4	88.4	85.7	90.0	87.7	85.2	84.5	86.6	85.3	91.6	86.8	85.4	87.3
2004年度	95.8	90.6	92.7	97.1	86.8	96.7	103.8	88.5	97.5	90.4	95.0	103.0	94.8
2005年度	85.6	97.0	99.6	85.3	93.1	92.8	89.9	94.2	93.8	91.7	91.9	90.8	92.1
2006年度	92.7	90.8	91.0	92.1	95.7	98.2	94.4						



原価率と主要販管費



(単位:百万円、単位未満切捨て)

	2005/4期		2006/4期		前年同期比
	金額	売上比	金額	売上比	
売上高	5,416	100.0%	5,395	100.0%	0.4%
売上原価	2,330	43.0%	2,310	42.8%	0.9%
販管費	2,987	55.2%	3,010	55.8%	+ 0.7%
給与・賞与	612	11.3%	611	11.3%	0.1%
雑給	762	14.1%	712	13.2%	6.6%
その他人件費	121	2.2%	126	2.3%	+ 4.6%
水道光熱費	199	3.7%	194	3.6%	2.5%
消耗品費	204	3.8%	209	3.9%	+ 2.4%
賃借料	418	7.7%	419	7.8%	+ 0.0%
減価償却費	226	4.2%	215	4.0%	5.0%
その他	441	8.1%	520	9.6%	+17.9%
営業利益	97	1.8%	74	1.4%	23.6%

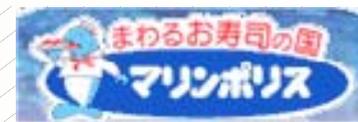
連結貸借対照表（要旨）

（単位：百万円、単位未満切捨て）

	2005年10月	2006年4月	構成比	増減額
流動資産	1,133	2,041	33.8%	+ 907
固定資産	3,897	3,994	66.2%	+ 97
(有形固定資産)	2,731	2,716	45.0%	14
(無形固定資産)	50	65	1.1%	+ 15
(投資その他の資産)	1,115	1,212	20.1%	+ 96
資産合計	5,030	6,036	100.0%	+ 1,005
流動負債	1,904	2,808	46.5%	+ 903
固定負債	1,229	1,702	28.2%	+ 473
(有利子負債)	1,787	2,313	38.3%	+ 526
負債合計	3,133	4,510	74.7%	+ 1,376
資本合計	1,897	1,525	25.3%	371
負債・資本合計	5,030	6,036	100.0%	+ 1,005



連結キャッシュフロー（要旨）



（単位：百万円、単位未満切捨て）

	2005/4期	2006/4期
営業活動による キャッシュ・フロー	217	693
投資活動による キャッシュ・フロー	309	473
財務活動による キャッシュ・フロー	494	483
現金及び現金同等物に 係る換算差額	3	6
現金及び現金同等物の 増加額	399	709
現金及び現金同等物の 中間期末残高	1,635	1,539



今期の事業戦略

今期の基本戦略

企業風土の確立 …………… 4つの基軸の徹底

労働環境の改善 …………… 労働生産性の向上

予算の達成 …………… 営業力の向上

MG制の確立 …………… 現場教育の充実

本部バックアップ体制の強化 …………… 企業の一体化

成果主義の徹底 …………… 夢を持てる企業づくり

新規事業の推進 …………… 適材適所の実現

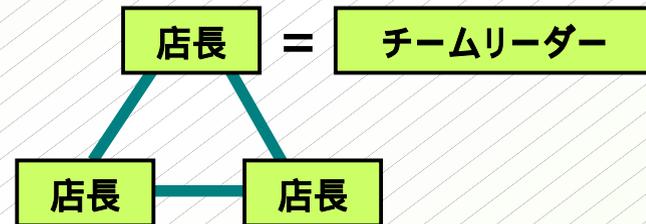
マネージャー制度とは

従来の体制では、チームリーダーが日々の雑務処理に追われ、店舗運営をじっくりと考える余裕がなく、孤立しがちであった。

- ・ 5店舗を1ユニットとした新制度を導入
- ・ 経営者の感覚を備えた人材を配置、育成
- ・ 外部の専門家による研修を義務付け

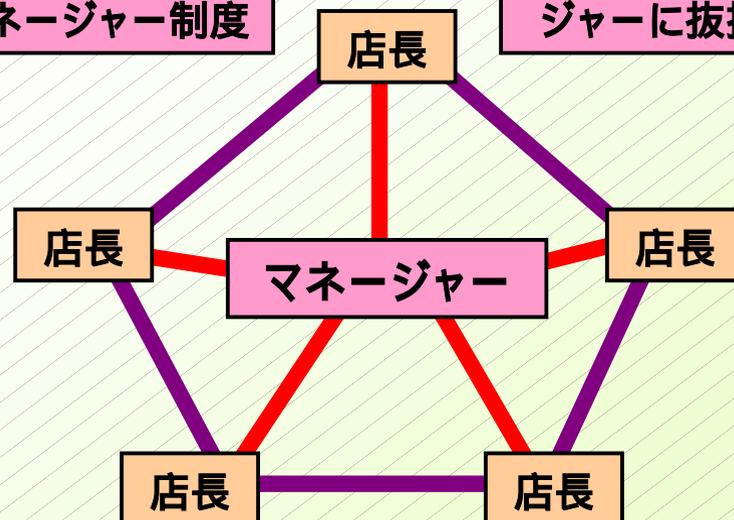
・ 16名のマネージャーが誕生した。各店舗を担当し、今期のキーワードであるシナリオづくりに取り組む

従来の店舗管理体制



5店舗を1ユニットとした、新しいマネージャー制度

優秀な店長経験者をマネージャーに抜擢



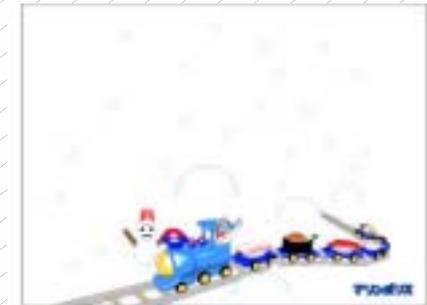
マネージャーの責任と権限

マネージャーの使命と役割

- 使命・・・利益の創造または利益を生む人間の創造
- 心得・・・経営者感覚を身につける
- 役割・・・縦と横の調和を図る(組織の神経となる)
- 業務・・・入店して店舗とのコミュニケーションを図る

マネージャーの裁量、権限

- | | |
|---------------------|-----------------|
| 営業時間 | 季節メニュー、おすすめメニュー |
| イベント、販促の実施 | 担当店舗の人員採用、異動 |
| 人件費、材料費、担当店舗内での調整変更 | |
| 店休の決定 | 時間給の変更、勤務体制の変更 |
| チームの各店目標売上の決定 | 独自性の発揮 |
| など | |



マネージャー制度の狙い

若返り

…次代の経営者を育てる

時流の変化に対応する

…フラットな組織、その神経となる

店舗内の一体化

…スピークスにより店舗スタッフとの
コミュニケーションを密にする

考える企業風土

…考える人、思考労働者

利益率の向上

…本部の縮小化、利益生産者を重視

福利厚生充実

…楽しい職場



毎月のお奨め商品フェア(1)

11月 秋のおすすめメニュー11月分

各地区個店イベント全14店舗
及びリニューアルイベント



11月個店イベント

12月 冬のおすすめメニュー12月分

年末年始パーティー寿司

各地区個店イベント及び
本店リニューアル青空市開催



11~2月のおすすめ



12月個店イベント・パーティー寿司

1月 冬のおすすめメニュー1月分

恵方巻き拡販キャンペーン



恵方巻き(節分巻き寿司)

2月 冬のおすすめメニュー2月分

桜フェア2 / 25 ~ 3 / 17

毎月のお奨め商品フェア(2)

3月 桜フェア3 / 17まで
アメリカンフェア3 / 18 ~ 4 / 9
 アメリカ出店15周年記念(アメリカ7号店オープン協賛)

4月 アメリカンフェア4 / 9まで
トロフェア4 / 10 ~ 5 / 10

5月 トロフェア5 / 10まで
スイーツフェア5 / 17 ~ 7 / 10

6月 スイーツフェア続行中

7月 南北食材対決(**食べ較べフェア**)7 / 19 ~ 準備中

フリークエントカード導入

9月 ~ 小鉢フェア
 ロト皿(お楽しみ皿)の導入

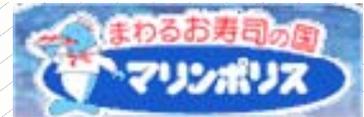
10月 ~ 汁物フェア



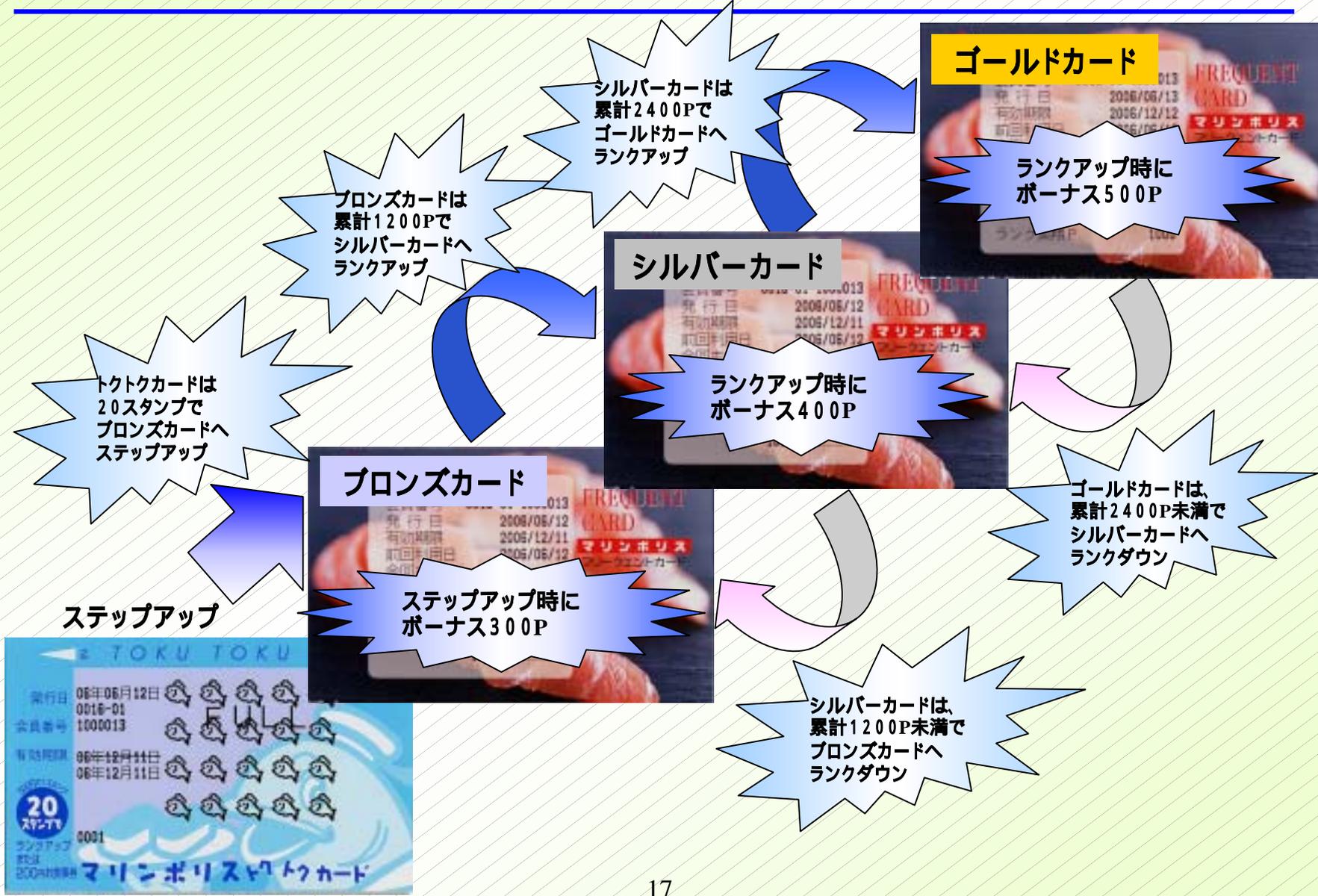
桜フェア・トロフェア・スイーツフェア



アメリカンフェア



フリークエントカードの導入(1)



フリークエントカードの導入(2)

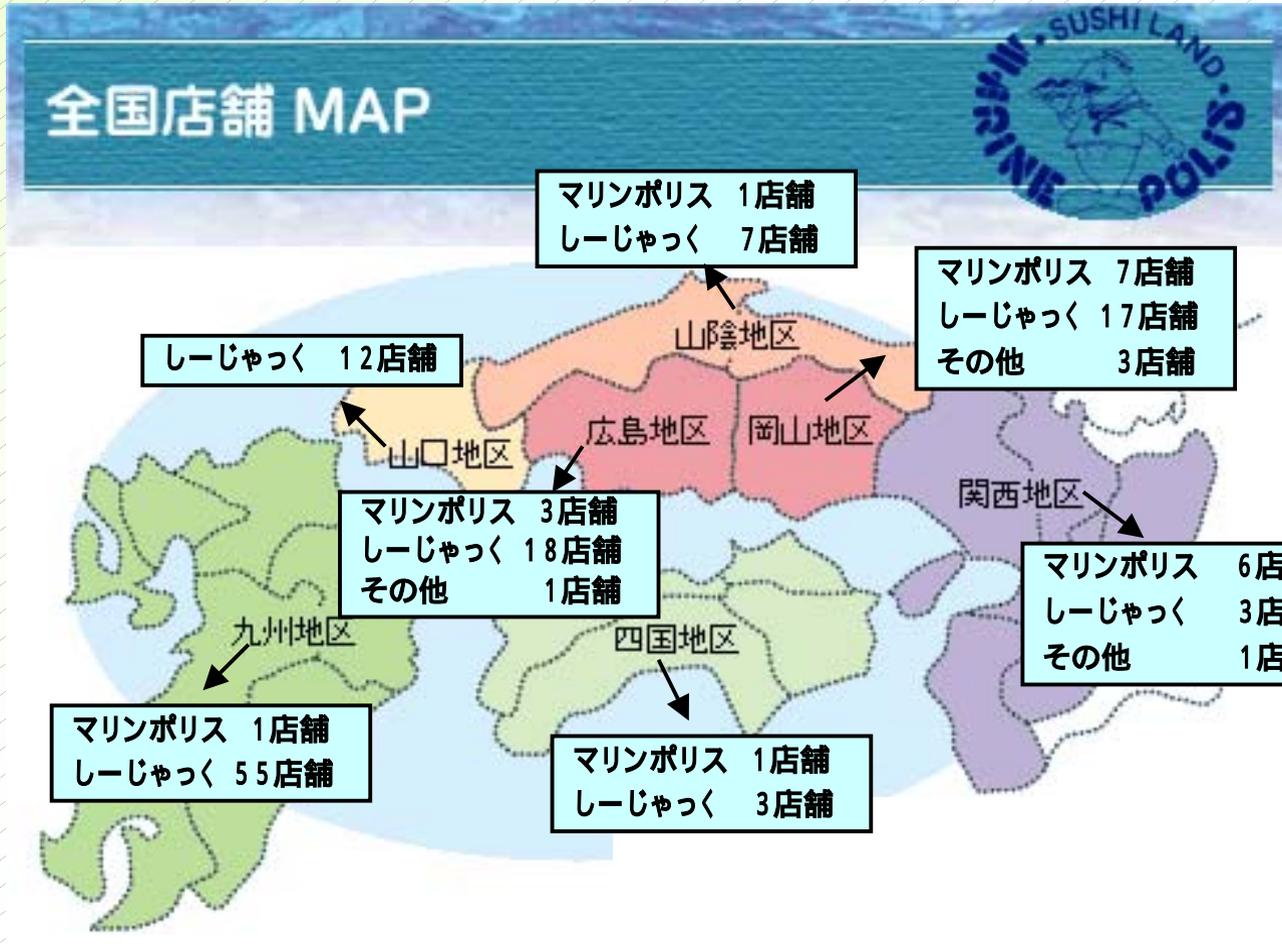
ポイント運用

項目	スタンプカード	ブロンズカード	シルバーカード	ゴールドカード
ポイント付与率	500円 / 10P	100円 / 3P	100円 / 4P	100円 / 5P
還元	満点時200円分 お食事券	1Pにつき1円、100P毎に還元		
サービスポイント	なし	記念日 300P	記念日 400P	記念日 500P
有効期限切れ時P	クリア	クリア	クリア	クリア

ランク運用

項目	スタンプカード	ブロンズカード	シルバーカード	ゴールドカード
ランクアップ基準	20マーク	1200P	2400P	なし
ランクアップP	なし	300P	400P	500P
ランク継続条件	なし	1200P未満	1200P以上 2400P未満	2400P以上
ランク継続P	なし	なし	400P	500P
ランクダウン条件	なし	なし	1200P未満	2400P未満

国内出店戦略（店舗網）



西日本地域中心、郊外型の出店

現在の事業エリアである関西、山陰、山陽、九州、四国地区を中心に地域に根ざした出店を継続。近畿以東への進出は時宜を見計らう。近隣世帯数、近隣道路環境、敷地状況、競合などの状況を見ながら、郊外型店舗を中心に出店を進めていく。

直営店の出店 上期実績 7 店（計画 9 店）、下期計画 1 店

フランチャイズ・チェーンの活用

過年度に F C 店舗を整理 オーナーを厳選し、再拡大の体制へ
F C 店の出店 上期実績 2 店（計画 3 店）、下期計画 5 店

スクラップ&ビルドの推進

不採算店舗の閉鎖 上期実績 15 店、下期計画 2 店
減損会計 既に上期において 535 百万円を特別損失に計上

業態転換の推進

シージャック二色の浜店（大阪府） 寿司・海鮮ざんまい
「ほんじょ屋」へ業態転換
まぐる三昧（広島県） 引続き実験店として営業継続

新規事業の育成

スープカレー「レッドスパイス」、スーパー洗車場「ジャバ」
新規事業の出店 上期実績 3 店（計画 2 店）、下期計画なし



寿司・海鮮ざんまい「ほんじょ屋」



寿司、海鮮ざんまい

ほんじょ屋

本店

ほんじょ屋は、自慢の手握り寿司・本格炭火焼き・豪華お造りの数々が勢揃い。
海鮮メニューを中心とした居酒屋です。ただいま [スタッフ募集中!](#)

大阪府貝塚市澤1277-1 0724-37-0283 営業時間: 17:00~23:00 [アクセスマップ](#)



ほんじょ屋は、海鮮メニューを中心に、寿司から各種自慢のご馳走を盛りだくさんご用意しております。
ごゆっくりおかつろぎの上、たっぷり海鮮ざんまいでお楽しみください。

メニューの一例



海鮮刺身盛合わせ(4人前)



ご馳走寿司盛合わせ

スープカレー「レッドスパイス」

後味スツキリ
スパイシー赤
のスープカレー!



あなただけ



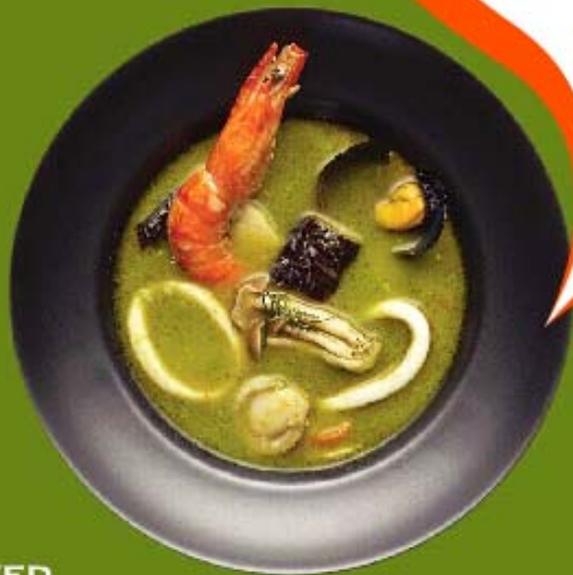
2006.3.29 WED

OPEN

辛~くなるほど、スープが赤~く、辛~くなるほど、旨味が増してくる、不思議なスープ。味わい深いのに、後味はスツキリ。

岡山市今にレッドスパイス2号店が待望の新登場!

味わいまったり、
爽やか緑の
スープカレー!



ココナッツミルクのまったり感がたまらない、緑のスープカレー。フレッシュハーブをふんだんに使ったスープは、クセになる爽快感?!

これまでの海外戦略

米国西海岸における店舗展開

米国子会社の概要と店舗網

社名: MARINEPOLIS U.S.A., Inc.

本社: オレゴン州ポートランド

設立: 1990年7月(マリンポリスが100%出資)

第1号店: オレゴン州ビーバートン(1991年11月)

第2号店: ワシントン州ベルビュー(1999年5月)

第3号店: オレゴン州クラマカス(2001年4月)

第4号店: ワシントン州シアトル(2003年6月)

第5号店: ワシントン州バンクーバー(2003年10月)

第6号店: オレゴン州ポートランド(2004年4月)

第7号店: オレゴン州ポートランド(2006年3月)

第8号店: ワシントン州レッドモンド(2006年6月)

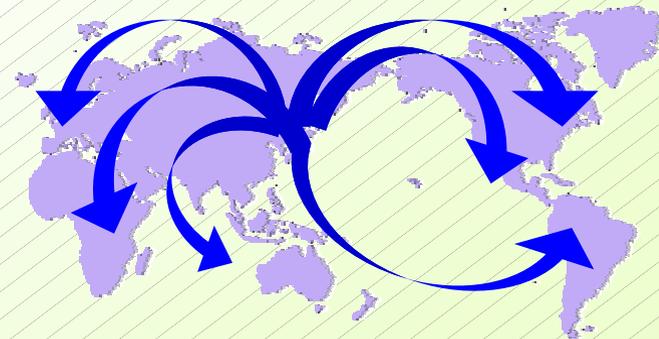
第8号店(レッドモンド店)オープン

第7号店(パール店)オープン



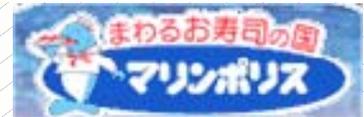
これからの
海外戦略

- ・今期は、2店舗程度を出店の予定
- ・更に他の出店候補地も探していく
- ・海外で輸入食材を安定的に調達





マリンポリス米国店



Oregon



[Beaverton - Canyon Place](#)
[4021 SW 117th Ave.](#)
[Beaverton, OR 97005](#)
 Tel: (503) 520-0257
 Mgr: Jun Yasuhara



[Clackamas - Promenade](#)
[8424 SE Sunnyside Rd.](#)
[Clackamas, OR 97015](#)
 Tel: (503) 794-1800
 Mgr: Masato Takahashi



[Portland - Lloyd](#)
[1409 NE Weidler St.](#)
[Portland OR 97232](#)
 Tel: (503) 280-0300
 Mgr: Hironoshin "Hiro" Tanaka



[Portland - Pearl](#)
[135 NW 10th St.](#)
[Portland OR 97209](#)
 Tel: (503) 546-9933
 Mgr: Masa Hirata

Washington



[Bellevue - Downtown](#)
[138 107th Ave. NE](#)
[Bellevue, WA 98004](#)
 Tel: (425) 455-2793
 Mgr: Seiji "Fuji" Fujiwara



[Seattle - Queen Anne Hill](#)
[803 5th Ave. N](#)
[Seattle, WA 98109](#)
 Tel: (206) 267-7621
 Mgr: Takumi Sakurai



[Vancouver - East Side](#)
[1401 SE 164th Ave.](#)
[Vancouver, WA 98683](#)
 Tel: (360) 883-3881
 Mgr: Ryohei "Yohey" Akiyama



[Redmond - Bella Bottega](#)
[8910 161st Ave. NE](#)
[Redmond, WA 98052](#)
 Tel:
 Mgr:

(単位:百万円、百万円未満は切捨て表示)

	2006/10 修正予想	2006/10 当初予想	2005/10 前期実績	前期実績比
売上高	11,265	12,100	11,034	+ 2.1%
経常利益	249	600	356	29.9%
当期純利益	405	150	124	-
1株当り配当金	10円	10円	10円	-

(注: 当社は、2006年6月9日付けで、上記の業績予想修正に関するプレスリリースを行なっております。)

マリノポリスのこだわり



訪れるすべての人の
笑顔のために…



株式会社マリノポリスは、伝統の日本食“お寿司”を現代のファーストフードとして販売する近代的な回転寿司チェーンです。MARINE(海)・POLIS(都市国家)とは“海洋都市”の意味で、海の新鮮な幸をベルトに乗せて、おいしさはもとより食べる楽しさのダブル体験を真心のこもったサービスで、お客様にご満足頂けるよう努力しております。海鮮活き活き寿司の「マリノポリス」が右の車輪なら、105円寿司の「しーじゃっく」は左の車輪です。

株式会社マリノポリス

JASDAQ、コード3339

IRに関するお問合せ先

〒700-0924 岡山市大元2丁目4番5号 株式会社マリノポリス本部

TEL: 086-245-2444(代)

E-MAIL: info@marinepolis.co.jp